

子どものしつけは「かりてきたねこ」でといわれます。「か」感情的にならない。「り」理由を話す。「て」手短に済ませる。「き」キャラクター（性格や人格）に触れない。「た」他人と比較しない。「ね」根に持たない。「こ」個別に伝える。人生訓ともいえそうな「かりてきたねこ」。自分のためにも覚えておきたいものですね。

## 知っとこ！「税」のマメ知識

### 今月のマメ知識：【相続は総合的に判断する必要が】

今回は夫婦と子どもが2人の4人家族だった場合の相続について考えてみましょう。夫婦の一方が亡くなり、残された配偶者と子どもが相続をしました。これを「1次相続」といいます。その後、残された配偶者も亡くなり、子どもが相続をしました。これを「2次相続」といいます。肝心なことは、

1次相続での財産の分け方しだいで、1次と2次の合計の相続税額が数百万円も変わってくる場合があるということです。例えば遺産が1億6000万円だったとして、次のパターンで計算してみました。（1）1次相続：残された配偶者が8000万円・子が4000万円ずつ／2次相続：子が4000万円ずつ、（2）1次相続：残された配偶者が全額の1億6000万円／2次相続：子が8000万円ずつ。それぞれの合計相続税額は（1）1330万円、（2）2140万円となり810万円の差が出ます。では（1）の方法が良いのかといえば、必ずしもそうとはいはず、遺産の内容や家族状況によってさまざまなので総合的に判断することが大切です。



## 意外に知らない暦の話

4月3日は「いんげん豆の日」。いんげん豆を中国から伝えた隱元禪師が、1673年4月3日に亡くなったことにちなんで記念日とされました。その名を冠した「いんげん豆」は江戸時代の初期、隱元禪師が1654年に日本へ渡った際に持参したとされ、精進料理である普茶（ふぢゃ）料理の食材として広く普及させたといわれています。精進料理の材料として広まつことからも明らかなるとおり、いんげん豆は自然が生んだバランス栄養食。免疫力アップが期待できるベータカロテンや植物性タンパク質（レクチン）のほか、メンタルの安定や発育を支えるビタミンB群、疲労回復に効果があるといわれるアスパラギン酸やリジン、さらにはカルシウム、鉄、亜鉛、カリウムなどのミネラル類や食物繊維まで、体調を整えるのに必要な栄養素をバランスよく含んでいるとか。春から夏にかけて出荷量も増えるいんげん豆。隱元禪師の偉業に思いをはせつつ味わってみませんか。

## 気軽に Let's 英会話

### 今月のキーワード：【crack】

3月8日の「国際女性デー」には毎年テーマがあり、今年は“Cracking the Code:Innovation for a gender-equal future”「問題解決に挑む：男女平等の未来に向けた革新」です。“crack the code”には「暗号読解・解決」などの意味がありますが、“crack”でよく使われる意味は「ひび割れ・パシッという音」で、外壁の亀裂を「クラック」と呼ぶこともあります。お菓子のクラッカーは焼くときの弾ける音が由来だとか。“I can crack an egg with one hand”は「片手で卵を割れるよ」です。

濯物を室内干しするときは、新聞紙をクリヤクシャに丸めてから広げたものを、濯物の下に敷くと乾きが早くなります。新聞紙にいも吸つてくれます。

知得する知恵袋

# ユウタとコハル

画:ゴハチ



## 振り向けば「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント : 【二進も三進もご破算で】

「二進も三進も」と書いて「にっちもさっちも」と読みます。語源はそろばん用語で、二進（にしん）三進（さんしん）の音が変化して「にっち」「さっち」になったようです。二進とは $2 \div 2$ 、三進とは $3 \div 3$ のこと、どちらも割り切れる計算です。そこから転じて、2でも3でも割り切れないことを「二進も三進もいかない」というようになり、計算が合わないことを意味するようになったそうです。商売をしていれば二進も三進もいかない場面に出くわすことがあります。どう頑張っても行き詰って身動きがとれない、いわゆる逆境ですが、逆境は人間が試される場面でもありますね。思うようにならないときは身をかがめて力を蓄え、次に跳ぶ準備をしておく人。事を成すは逆境のときと捉え、ピンチをチャンスに変えるべく行動する人。どれが正解ということはありませんが、ひとつだけダメなパターンがあるとしたら、それは「何もしないこと」でしょう。

「今は動かない」と決めて積極的に何もしない状態と、自分では何も選ばず何も決めず、ただ何もしない状態は、たとえはたから同じに見えて、実際はまったく別物です。特に世の中が目まぐるしく



変化している今のような時代には、何もしないことが一番のリスクになるといわれます。では動けないときはどうするか。その方法のひとつはリセットです。そろばんでは、次の計算に移るとき、先に置いたたまを全部払ってゼロにして、新しい計算ができる状態にすることを「ご破算（ごはさん）」といいます。二進も三進もいかないときは、今までの常識や経験をご破算して前に進む。そんな発想の転換が必要かもしれません。

## 今月のあなたの運勢

鑑定:妙慎

### A型

運勢は少し弱いもののどっしり構えていれば開運に近づくでしょう。笑顔を絶やさなければ吉運UP！

### B型

運勢は安定です。充実した月になりそうです。順調な流れを止めないように心を整えて行動しましょう。

### O型

華やかでも内情は苦労が多い月となりそうです。しかし何事も慌てず取り組めば道は開けるでしょう。

### AB型

チャレンジ精神が旺盛でも今は現状維持が吉なので我慢しましょう。ラッキーアクションは会話です！

## トナリの不相

### 【限りある時間の使い方】

気鋭のライター、オリバー・バークマンのベストセラー。「あなたは自分の人生をまだリハーサルと捉えていないか？」という一節に、胸を突かれる一冊です。



吉田徹税理士行政書士事務所

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区

榴岡4丁目1-8 パルシティ仙台609号室

電話: 022-707-8774 FAX: 022-707-6182

<http://www.yoshitax.com>